放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 2025年 6月 1 日

事業所名 放課後等デイサービスCocoro東岡崎教室

		チェック項目	はい	255260200	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関 係で適切である	4	2	1	利用人数が多い時や遊び方によっ て部屋を分ける工夫などのしてい る。	
	2	職員の配置数は適切である	6	1	0	十分に必要な職員を配置している。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー 化の配慮が適切になされている	5	1	1	玄関に段差があるが、踏み台を置 き段差を解消している。	教室に入るまでに階段がありパリアフリーには なされていない。今までにパリアフリーの必要 な対象者がいなかったが今後検討していく。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が 参画している	7	0	0	個別支援計画に基づいた支援を心 掛けており、振り返りも行ってい る。	今は良いサイクルができつつあるため今後も スタッフの参画を促していく。
	5	保護者等向け評価表を活用する等により アンケート調査を実施して保護者等の意 向等を把握し、業務改善につなげている	7	0	0		利用者様向けアンケートを実施し、保護者様の 意見を把握する機会を作る
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	7	0	0	インスタグラムやホームページを 活用し公開をしている。	ホームページで公開していることを今後広く利 用者に周知していく。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果 を業務改善につなげている	6	1	0	第三者委員会の評価は行っていない	今後時期を見て外部評価を行いたいと思っている
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の 機会を確保している	5	1	1	社内研修を行っている	今後は県の開催する研修等にもどんどん参加し ていてもらいたい
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保 護者のニーズや課題を客観的に分析した 上で、放課後等デイサービス計画を作成 している	6	1	0	アセスメントは時間をかけて行 い、保護者様だけでなく本児の ニーズも踏まえた上での支援計画 を作成している。	本児と面談する時間を設けれるようにしたい
	10	子どもの適応行動の状況を把握するため に、標準化されたアセスメントツールを 使用している	5	2	0	参加されたアセスメントツールを 使用している。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	1	1	定期的な社内ミーティングにてス タッフ立案を行っている	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫 している	5	2	0	固定化しないように工夫してい る。	利用者様が楽しんで取り組めるプログラムを継 続して考えていく
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6	1	0	長期休暇等は個別に課題を決めている。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団 活動を適宜組み合わせて放課後等デイ サービス計画を作成している	5	1	1	その子に合わせて個別と集団と分けている。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを し、その日行われる支援の内容や役割分 担について確認している	7	0	0	申し送りをし、当日の注意点や役割内容を確認をおこなっている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行 い、気付いた点等を共有している	7	0	0	問題点を話し合い改善につなげて いる。 記録は毎日とっている。	
	17	定期的にモニタリングを行い、放課後等 デイサービス計画の見直しの必要性を判 断している	6	1	0	半年に1回ないしそれ以前に必ずモニタリングを行い個別支援計画の 見直しをしている。	